

松原市立松原第五中学校 遠路通信 No.43 令和 3年12月15~21日
12月懇談資料

NOBIRU



いよいよ 本番 締めくくりの年 良いスタートを切るために 今できることを

いよいよ受験が始まります。受験はテスト当日だけではなく、願書入手・出願・試験・面接・入学手続きと、入学までのすべての行動が「受験」です。義務教育を終えようとしている今、自分の言動・学力が社会で通用するかが試されます。今年やり残したことをやりきり、新しい年を迎えましょう。

今年の漢字「金」

日本漢字能力検定協会は応募者が「金」を選んだ理由の概要として、東京五輪で日本人選手が多数の「金」メダルを取ったことや、大谷翔平選手が大リーグでMVPを獲得、藤井聡太さんの最年少四冠達成など各所で「金」字塔を打ち立てたことなどを列挙。あなたも「金」を目指して下さい。



私立高校・専修学校の志願書について

私立高等学校・専修学校の志願書は各学校で用意されています。すでに受験校の志願書を持っている人は、新学期が始まったら担任に提出して下さい。

提出する時はパンフレットや過去の問題集などは自宅に保管しておき、志願書・合否結果封筒・振込用紙・志願書の書き方や入試要項のみ各高校の封筒に入れて提出して下さい。外封筒には鉛筆で組・出席番号・名前を書きましょう。

過去の問題は昨年度分または数年分あるかと思えます。出題傾向はあまり変わりません。何度も問題を解き、慣れておきましょう。「赤本」と呼ばれている過去の問題集も書店で販売しています。できればチャレンジしておきましょう。

時間を計り、採点し、間違えた問題は必ずやり直しましょう。

1月14日(金) 私立高校志願書入手(持っていない人は)

14日(金)5時間目終了後、受験校の志願書を持っていない人は各高等学校まで志願書を取りに行きます。

「web出願」や「エコ出願」というインターネットで志願書が入手でき、画面上でデータを入力する高校もあります。3学期始業式後、先生達は皆さんが受験を希望している学校にご挨拶と今年の変更点など情報を収集に行きます。また、皆さんの成績で合格の可能性があるので相談してきます。

あせ
焦ってデータを入力したり、志願書に記入したり しない で下さい。

私立高校への出願

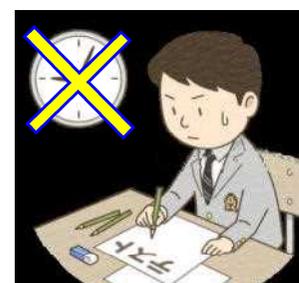
今年度の私立高校への出願は、新型コロナウイルスの感染拡大予防のため窓口出願の他、個人で郵送出願、中学校一括郵送出願などもあります。五中も感染予防対策として郵が許可されている学校へは郵送出願になります。

願書をwebで入手し、郵送出願すると(学校説明会やオープンスクールに参加しない場合)一度も高等学校へ行かないまま、受験当日を迎えることが起こるかもしれません。

そのような事がないよう、必ず受験する高校へは一人で行くことができるようにしておいて下さい。



1月13日(木) 1月実力テスト



最後の実力テストです。1月実力テストは公立高等学校の学力試験の練習をかねて、時間割は公立と同じ①国語②数学③英語④理科⑤社会の順で実施します。

教室の壁掛け時計・タイマーは外します。高等学校の試験会場に時計はありません。もちろんタイマーもありません。携行品(持ち物)に腕時計が明記されています。皆さんは普段、自分の腕時計で生活をしていませんので、試験の当日初めて身につけた時計が、調子悪かったり、慣れなくて緊張したりがあってははいけません。

1月実力テストの13日は腕時計で生活してみましょう。アラーム機能などついていない時計を準備して下さい。



自己申告書・志望動機の提出は1月11日(火)

私立高校・高等専修学校を専願で受験する人は、受験する学校の校訓や教育方針を調べ、志望動機と自己アピールを用紙に書きましょう。この志望動機と自己アピールは面接でしっかり答えられるように記述しましょう。

公立高校を受験する人は、受験する高校のアドミッションポリシーを調べ書きましょう。そして、自己申告書

「あなたは、中学校等の生活(あるいはこれまでの人生)でどのような経験をし、何を学びましたか。また、それを高等学校でどのように生かしたいと思えますか。できるだけ具体的に記述してください。」

1学期から取り組んできましたが、いよいよ本番です。まだ、1校に決定していない人は考えている学校のアドミッションポリシーも調べましょう。

アドミッションポリシーに照らし合わせて記述する部分のみ2校分または3校分準備しておきましょう。進学したい学校を決める手助けになるはずです。